

【海外拠点】山口銀行釜山支店、山口銀行青島支店、山口銀行大連支店、山口銀行香港駐在員事務所  
【現地駐在】TTB銀行(タイ・バンコク)、HD銀行(ベトナム・ホーチミン)、  
明倫国際法律事務所ホーチミンオフィス(ベトナム・ホーチミン)



## 【大連支店】

## ゼロコロナ政策解除後の大連近況について

## 1. はじめに

先日、3年ぶりに飛行機で遠方へ出張した際、工場周辺の景色がマンション群に様変わりしており、一瞬、場所を間違えた、と冷や汗をかいた事がありました。また、タクシーで移動する際も運転手が道に迷ってしまい、取引先に行く道中にこんな高速道路があったかなと思うような場面に何度か遭遇しました。中国ではゼロコロナ政策が解除されて以降、中国国内の往来は自由になりましたが、日本のコロナの位置づけが「5類」へ移行後は、大連と日本との往来も徐々に再開しています。中国に入国する為のビザは必要ですが、航空便は大連-東京(毎日)、大連-大阪(週4便)、大連-名古屋(週2便)、大連-福岡(週2便)が運航しており、大連-仙台便も7月運航再開に向けて調整中(6月30日現在)と、私も日本の家族の元へ帰国しやすくなりました。また、私達が生活する大連市内中心部周辺も、休日に外出すると街を歩く人の姿が多くなったと感じます。

今回は日常生活が戻ったゼロコロナ政策解除後の大連近況についてご紹介したいと思います。

## 2. 市内交通網の開発



地下鉄路線図と5号線駅の様子

私は毎週末に近所のスーパーマーケットに通っていますが、ここ1年くらいかけて、近隣で突貫工事が行われていました。何の工事が行われているのか特に気にも留めていませんでしたが、今年4月に入り工事用パネルが撤去され、人通りが多くなったと感じていたところ、新しい地下鉄駅が完成していました。路線図を確認すると、今まで車

やバスでしか訪れる事ができなかった市内南東部の観光エリア「老虎灘地区」から北部の開発区にかけて地下鉄5号線が開通していました。



地下鉄5号線の位置

る朝夕は渋滞が緩和されるのだろうと感じました。また、大連空路の玄関口においても現在の「大連周水子空港」に替わる「大連金州湾国際空港」の建設が進んでおり、国内外から人々の受入を拡大しようとする動きがあります。

また、市内中心部から日系企業の多い開発区に移動するには1本の幹線道路を通行するのですが、いつも渋滞に巻き込まれ、所要時間が1時間以上かかっていました。そのような交通事情もあり、大連市内中心部から開発区にかけての渋滞を緩和する為、今年5月に大連湾を縦断する「大連湾海底道路」が開通しました。実際に通行してみると、車はスムーズに流れており、

通勤ラッシュの時間帯であ



大連湾海底道路の入口

### 3. 今、熱い場所

今年に入ってから気になっていた事があり、自宅の窓から外を眺めていると、毎晩、眩いイルミネーションを放つ巨大な建築物を目にするようになりました。コロナを克服した中国各地で行われている一種のイルミネーションイベントが行われているのかと思っていましたが、現地の人に話を聞くと、新しく出来た地下鉄5号線と2号線が交差する市内中心部の青泥洼橋駅から2駅ほどの場所に「大連梭魚湾サッカースタジアム」が完成しているとの事でした。実際にサッカースタジアムまで足を運んでみたのですが、地下鉄車内は満員に近く、市内からのアクセスも非常に便利だと

感じました。また、このサッカースタジアムは大連のサッカー人気に乗じて中国代表チームの試合会場にも指定されています。



大連梭魚湾サッカースタジアム外観

6月16日は対

ミャンマー代表戦、6月20日は対パレスチナ代表戦が行われました。

### 4. ゼロコロナ政策解除後の市場・展示場

市内中心部から少し北のエリアにある「大連金三角大市場」は大連では有名な卸売市場です。大連特産の乾燥ナマコの他、花木、青果、麺類、家具、建材等様々な店舗や展示場

が集まっています。コロナ禍では上海市ロックダウンの様子が日本のメディアでも取り上げられていたように、大連各地でもロックダウンが行われ、また、コロナ陰性を証明するアプリを提示しないと入店できない等、非常に厳格な管理体制が敷かれていました。その為、このような卸売市場も空きテナントが増加し、閑散としていました。現在はそのような状況を目の当たりにする事は無く、私が訪れた花木等の卸売業者が集まる建物内では、日本式をイメージさせる室内鑑賞用のプラント植物や昆虫販売コーナー、また、中国で人気がある日本の錦鯉の観賞用の水槽コーナー等で、子供から大人まで多くの人々が行き交う姿が見受けられました。



大連金三角大市場の様子

##### 5. 終わりに

今年は日本政策金融公庫主催の「大連日系企業交流会」（6月13日）や大連市人民政府及び遼寧省商務庁主催の「2023 中日（大連）博覧会・日本商品展覧会」（9月22日～24日）など、コロナ禍で開催する事が出来なかったイベントや展覧会が開催されます。この3年間でオンラインでの商談やイベントもビジネスツールとして浸透してきましたが、現地での face to face で行う事の良さを改めて実感しています。

山口銀行大連支店では、様々な中国ビジネスに関するサポートを承っております。中国でのビジネスに興味のある事業者様は、お気軽に最寄りの営業店行員にお問い合わせいただければ幸いです。

（山口銀行大連支店 池岡 慶了）